



JAL不当解雇撤回ニュース

No391号 2014.07.13
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL:03-3742-3251 FAX:03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.com>

東京高裁の不当判決を糾弾する! 6.26 決起集会

2014年6月26日東京目黒中小企業センターホールにて開かれた東京高裁の不当判決を糾弾する決起集会。会場をあふれる500名が参加。集会では、裁判ルールを捻じ曲げて倒産村擁護に走った高裁判決を糾弾するとともに、圧倒的な世論の力で最高裁での逆転勝利をつかみ取るため、総力を挙げて奮闘することが確認されました。



判例法理を全く無視している。現政権の雇用・憲法 9 条破壊の運動と結合して闘おう。
上條弁護団長

全国の報告集会で励まされている。不正義には絶対に負けない。
内田客室乗務員団長

判決は労働者を物扱いしている。裁判官はJALの味方。署名の徹底をお願いしたい。
山口乗員団長



JALの職場から古川麻子CCU委員長は、「敵がどんなに大きくても諦めない事が力になる。コスト削減を優先する会社に物をいう組合であり続けたい」また、田二見乗員委員長は「組合員全体で解雇の実態を共有し、団結して会社に自主解決を迫る。このままではJALは内部崩壊が危惧される。労使の信頼関係の復活が必要だ」とJAL内部からの圧力を約束しました。



会場に掲示された激励のメッセージ等。



必ず勝つ！共同代表のあいさつや共に闘う仲間の決意表明ではその熱意があふれていました。写真:左から大黒全労連議長、安部民放労連副委員長、真子国労書記長、柚木支える会事務局長、柴田婦団連会長、諸隈全水道東水労副委員長、金澤全労協議長。



全国港湾全倉庫岩田 守中央執行委員の音頭による500名の団結ガンパローは圧巻でした。原告の職場復帰の強い意志と、それを支え共に闘う支援者の皆さんの決意で会場は大きく膨らみました。さあ、決意を新たに前進あるのみです。

